

3件の請願を審査

12月定例会では、条例改正や補正予算などの議案のほか、請願3件の審査が行われました。

全員賛成採

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について 生活必需品への適用を期待

この請願の内容は

資源の少ないわが国が先進国となったのは、新聞の普及と識字率の高さが学力・技術力を支える役割を果たしてきたからです。欧米の例でも、同様の理由から大半の先進国が新聞への軽減税率措置をとっています。——などの理由で、消費税引き上げに際し、新聞へ軽減税率を適用するよう意見書を政府に提出することを求めるもので、埼玉県新聞販売組合長や町内の新聞販売店が請願者となっています。

付託委員会の審査結果

付託された総務経済常任委員会では、「社会保障費の財源確保のため増税が決まった。軽減税率の適用は幅広く税負担を求める本来の目的が果たせない」「意見書提出で、他品目への波及効果もある」「生活必需品への税率は低くすべき。政府の検討材料として提出することはよい」等の意見がありました。審査の結果、委員会では**採択**すべきものと議決されました。

本会議の審議では

本会議では、委員会の審査結果について審議を行い、採決の結果、**全員賛成で採択**となりました。これを受けて、議員提案により国へ意見書を提出する旨の議案が上程。本会議では全員賛成で議決され、意見書が提出されることになりました。

国へ意見書を提出

賛成です
討論

軽減税率の対象に「新聞・出版物」を
佐藤理美議員

消費税率10%時に、軽減税率の導入が決定した。高齢者が急増する中、安定した社会保障制度の維持のための増税は欠かせないが、しわ寄せの大きい低所得者対策として軽減税率は不可欠である。対象品目のわかりやすい線引きが必要であり、食料品(酒と外食を除く)と新聞・出版物を対象にすべきと考える。

賛成です
討論

消費税増税反対の立場で
田母神節子議員

すべての消費税増税「反対」の立場で、この請願に賛成する。

賛成です
討論

情報を手軽に入手できる環境が重要
神田 崇議員

民主主義の主役である国民が正しい判断を下すには、政治や経済・社会などさまざまな分野の情報を手軽に入手できる環境が重要である。知識への課税強化はわが国の国際競争力を衰退させる恐れがある。

賛成多数 継続審査

「容器包装リサイクル法を改正し発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求める意見書」の採択を求める請願 学校給食「牛乳のびん化」に課題

この請願の内容は

容器包装リサイクル法は、ごみ排出量の減量は不十分で、リユース容器が激減しています。①分別収集・選別保管の費用を製品価格に内部化を進めること ②レジ袋の有料化などを法制化すること ③学校牛乳のびん化が促進される環境を整備すること——を国会や関係行政庁に意見書提出を求めるもので、請願者代表ほか505名の署名とともに議会に提出されました。

本会議の審議では

本会議では、委員会の審査結果報告後に採決し、その結果、**継続審査**となりました。継続審査となったこの請願は、3月定例会で再度委員会で審査することになります。

討論
反対です

ごみの発生抑制と再使用が重要
岡本安明議員

現在の容器包装リサイクル法では、大量生産・大量消費・大量リサイクルで、ごみ問題は解決できていない。リデュース(発生抑制)・リユース(再使用)を優先させることが重要であり、同時にCO2の排出量の削減にもつながる。私たちの社会が一日も早く持続可能な社会へ転換するためにも必要である。請願の採択を求め、継続審査に反対する。

賛成少数 不採択

絵画・写真・書等の美術作品常設展示場の設置について 関係団体への呼びかけも必要

この請願の内容は

「旧保健所2階空き室などを絵画・写真・書などの美術作品が展示できるように、常設展示場にしていただきたい」というもので、請願者代表ほか412名の署名とともに議会に提出されました。

本会議の審議では

本会議では、種々質疑が行われました。慎重審議の結果、**賛成少数で不採択**となりました。

賛成です
討論

常設展示場は町民の願い
田母神節子議員

文化・芸術の豊かな当町において、また生涯学習で文化・芸術に親しむ人たちが、年々増加傾向にある中で、優れた作品や自分の作品を展示できる場所がほしいと考えているし、町民も常に展示してある場所がほしいと考えている。過去における有名な方々の作品も個人が保管している。常設の展示場の設置は急務と考える。